



# 東 実

■編集発行  
岐阜県立東濃実業高等学校  
PTA文化広報委員会

■責任者  
PTA会長 後藤 茂巳

## 入学式の様子



## 輝く東濃実業高生へ期待

校長 宮田 慶美

保護者の皆様には、日ごろから本校の教育活動に格別のご理解とご協力を賜り、また、PTA活動において多大なるご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年度に引き続き、感染防止対策に努めながら令和4年度の学校生活が始まりました。

今年度、本校はスクールポリシーとして、教育目標を「地域の未来を創出する人材の育成」他者とのかわりを通して自己を見つめ、豊かな人間性を備えるとともに、確かな教養に裏付けされた専門的知識・技術を有し、地域の未来を見据えて主体的に学び続ける人材を育成します。」と策定しました。自ら学び、他者と協働し、将来を展望することで、地域産業の担い手として物

事の成り立ちをきちんと見極め、人と人のかかわりを通して知識や技術を正しく使う力を身に付けて欲しいと考えます。

本校は昨年度、創立100周年を迎え、今年度は101年目となる新たな一歩を踏み出しました。一人ひとりの取組が、学習や部活動、校外活動、資格取得等いろいろなところで優秀な成績を収める結果につながっていきます。今後もそれぞれの目標に向かって深く取り組み、自分自身の向上と成果につながることを期待しています。

最後に、保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動に対して、一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。



# 「創立200周年に向けてスタート!」



PTA会長 後藤 茂巳

平素より東濃実業高校PTA活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年度、創立100周年を迎え、次の200周年へのスタートとなる年にPTA会長を務めさせて頂くことに、

やる気と不安が渦巻いております。

現在の3年生と同様、私のPTA本部役員もコロナによる自粛からスタートしました。東実PTA役員として100年続く様々な伝統行事への関わり方を学び後世に伝える事が最も重要である、と考えておりましたが、その機会も無いままの2年間でした。

しかしながら、コロナで様式を変えた行事に対し、少しでも子供たちが喜んでくれれば、と精一杯出来る事を考え活動する姿を先輩役員の方々から学ばせていただきました。

「生き残れるのは強い者ではなく、状況に合わせて変化出来る者である」有名な格言です。東濃実業高校の永い歴史の中には状況に合わせて変わっていった事も多々あると思います。伝統や慣例を守っていく事も大切ですが時代に合わせ臨機応変に対応する柔軟

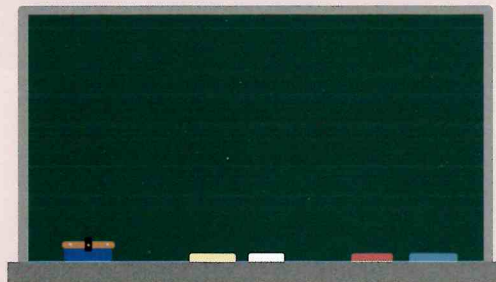
さも必要であり、100年続いた秘訣であると思いました。

令和4年度のPTA役員メンバーも子供たちに今、してあげられる事は何か?を模索しております。ある役員の方の言葉を紹介します。

「就職する子にとっては、最後の学生生活になります。私たちがやってあげられる事があれば、がんばらないと!」

もちろん役員だけが頑張っても子供たち全員が思い出に残る高校生活を送れるわけではありません。PTA会員である保護者の皆様、お世話になる先生方、また地域の皆様のご協力あってこそこの高校生活です。微力ながらその一助となれば幸いです。

皆様、ご協力よろしくお願ひいたします。



## 令和4年度 PTA本部役員を紹介します

本年度もコロナ禍のため  
PTA総会は実施せず、  
書面表決としました。  
その結果5月12日付けで  
新しい役員が決定しましたので  
紹介させていただきます。

### ◎後列左から

佐合 佳代子 尾関 里佳 丸山 貴弘 本田 雅彦

### ◎中央列左から

三浦 みどり 若尾 英則 東洞 義浩 渡邊 加奈子

### ◎前列左から

山口 淑枝 大杉 祥子 後藤 茂巳 西村 匡生





# 社会見学

5月6日(金)に、各学年で社会見学が行われました。

## 1年生

### みはらし ファーム



## 2年生 高山



## 3年生

### ナガシマ スパランド

# 球技大会



体育委員長 兼松 旺志

今年度の球技大会は、昨年度と同様に、学年別でバレーボールを行いました。

雨天のため1日延期という形になりましたが、試合については普段教室と一緒に学んでいる仲間たちが、それぞれに楽しんでいる姿を見ることができ、よかったですと思います。

私は、今回の球技大会を終えて、クラスの仲がもっと深まり、他クラスの皆さんとも関わりを深めることができたと思います。試合をする中で、勝敗はありますが

それ以上に得たものが必ずあったと思います。本気でプレーしたからこそ、得たものも多く、このような経験もまた、心の財産にして日々の学校生活に生かしていきたいと思います。また、球技大会を行うにあたってPTAの皆様や、先生方には球技大会運営にあたって様々なご支援をいただきありがとうございました。秋に行われる文化祭や、スポーツ大会もより良いものにしていきましょう。



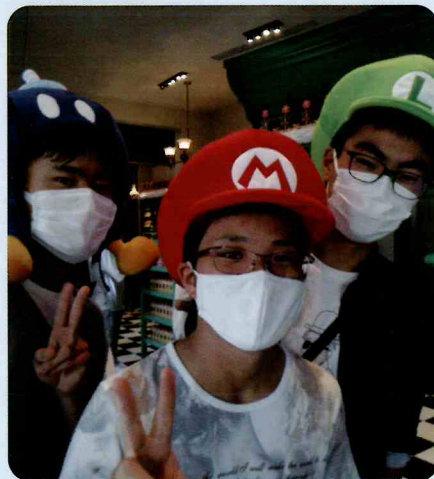
1日目

京都市内散策



2日目

ユニバーサルスタジオジャパン



3日目

大阪城・海遊館見学







## 「充実した高校生活に」 1-1 岩井 駿

僕は高校3年間で成し遂げたいことが2つあります。

1つ目は、甲子園に行くことです。僕は野球部に所属していて野球が大好きです。甲子園に行くために東濃実業高校に来ました。甲子園に出場するためには、毎日の練習を乗り越えていくことはもちろん、日常の姿が大事になってくると思います。挨拶や掃除、授業の態度など、当たり前のことを当たり前に行き切り、より高い意識を持って生活していきたいです。

2つ目は、楽しむことです。高校生になって部活動や勉強などで忙しい毎日になっています。苦しいこともたくさんあり、小学校や中学校に比べてやるべきことが多いかもしれませんが、学級や学年の仲間と笑顔あふれる楽しい日常生活にしていきたいです。

2年後、甲子園に行きたくて楽しく充実した3年間だったと思えるような日常生活を送っていきたいです。

## 「将来のために」 1-2 塚本 心結

新しい学校生活への大きな期待と少しの不安を胸に東濃実業高等学校に入学して約2か月が経ちました。だんだんと、日常生活や部活動にも慣れてきてとても充実した学校生活を送ることができています。私が将来のために高校3年間で身につけたい力は、「周りを見る力」です。今、私たちは成人年齢の引き下げなどもあり、心も体も急速に大人に近づいています。社会に出たら自分で見て、聞いて、考えて行動するということがとても重要で当たり前になってくると思います。そんな中で社会に貢献するには今からその力をはぐくみ、活用することが大切だと考え、この力を身につけたいと思いました。また、考えて行動することにより、自分の行動に責任を持つことができると思うので、周りの意見も尊重しつつ、自分で物事を決めていきたいと思いました。この力を自分のものにしていけるように常に意識をして、将来は社会に貢献できるようにになりたいです。

## 「目標」 1-3 大平 瑛太

僕は今まで目標を立て、それに向かって努力することをあまりしてきませんでした。しかし、中学3年生の時に友達と動画編集などをやる中でパソコンに興味を持ち、東濃実業高校でパソコンを学びたいと思い、入学しました。

入学し、商業の授業を受けて、基礎からきちんと学び、これからの自分の力にしていきたいと思うようになりました。そこで1つの目標ができました。いくつかの検定を受けることが分かったのでそれに向けて勉強をしていくことを目標にしました。そのために、学びの場を与えていただいていることに感謝し、自分自身も精一杯、努力していこうと思います。

まだスタートしたばかりです。将来の選択肢が増えるように毎日の予習復習を大切にし、自主的に勉強に取り組む習慣をつけ、着実に前に進んでいきたいです。

## 「高校で頑張りたいこと」 1-4 清水 陸翔

僕は東濃実業高校に入学して勉強と部活動どちらも全力で取り組み、充実した生活を送っています。僕は次のことを頑張りたいです。

1つ目は勉強です。高校では新しくプログラミングや簿記など、資格を取らないといけないので、学校の授業だけでなく家での予習、復習をしっかりと取り組みたいです。

2つ目は部活動です。僕は硬式野球部に所属しています。自分の長所は声なので誰よりも声を出して試合・練習に取り組んでいきたいです。

3つ目は挨拶・礼儀です。いつ社会に出ても恥ずかしくないように先生方や先輩方への挨拶や接し方などを意識して生活したいです。

これら3つのことを頑張り、3年間、充実した生活を送りたいです。

## 「FJK」(First JK) 1-5 水野 愛莓理

私が東濃実業生になってもうすぐ1か月が経過します。はじめは、新しい環境でとても不安でしたが、今は慣れ、充実した高校生活を送っています。私は、より充実した高校生活を送るために「人との関わり」を大切にしていきたいと思います。中学生のころは、決まった友達といることが多く、班での学び合いでも、あまり上手に交流できないことが度々ありました。そのためクラス内や部活動でたくさんの人と話し、意見や趣味を共有してより多くの人と関わっていききたいと思います。私が「人との関わり」を大切にしていきたいと思った理由は、今後社会に出ていくうえで価値観を広げ、視野を広く持つことで多様な選択肢を探せたらいいなと思ったからです。そのため「人との関わり」を心がけて実りある高校生活を送るために、勉強を始め部活動も頑張ります。

## 「高校生活で頑張りたいこと」 1-6 小林 由奈

私は将来、福祉に携わる職業に就きたいと思い、東濃実業高校を志望しました。入学した今、私は2つのことを高校生活で頑張りたいと考えています。

1つ目は、クラスや同学年の生徒と積極的に関わることです。私は今まで人とコミュニケーションをとることを得意としていませんでした。しかし、自分のなりたい職業の特性や卒業後に社会人となることを考えると、会話力が今後は求められています。また、相手のことを理解し、思いやる姿勢を身につけることも重要です。そこで、私は周りの人に対して失礼のない言葉遣いやマナー・あいさつなどを心がけながら、様々な人とコミュニケーションを図っていきたいです。

2つ目は、専門分野の検定や資格取得です。将来の職業に必要な知識はもちろん、実習内での技術の習得にも力を入れて取り組んでいきたいです。また、どの教科も手を抜くことなく、まじめに授業に取り組むことで、学力の向上に努めたいと思います。





部活動名	大会名	男・女	団体・個人	記録
剣道部	県高校総体	男子	団体・個人	出場
		女子	団体・個人	出場
弓道部	県高校総体	男子	個人	出場 3-3岩井琉真
		女子	個人	出場 3-5前田遥香
卓球部	県高校総体 中濃地区予選	女子	団体	2位
			ダブルス	3位 3-2宮田茉由 2-2武藤瑠菜 4位 3-4奥山亜胡 2-3奥村采花
	県高校総体	女子	団体	ベスト8
ソフトボール部	県高校総体	女子		ベスト4(第3位)
ホッケー部	県高校総体	女子		3位
バドミントン部	県高校総体 中濃地区予選	女子	団体	4位
バスケットボール部	県高校総体 中濃地区予選	女子		準優勝
	県高校総体 中濃地区予選	男子		優勝
	県高校総体	女子		ベスト8
テニス部女子	県高校総体	女子	団体	準優勝(東海総体出場)
			ダブルス	ベスト8 3-1佐藤柚凜 3-6渡邊夢菜
	全日本ジュニアテニス選手権大会	女子	ダブルス	ベスト8 3-1林里瑚 3-6渡邊夢菜
ボート部	県高校総体	男子	シングルスカル	2位 3-4 的場直喜(東海総体出場)
写真部	県青少年美術展写真の部	女子	個人	入選 3-1日下部花 3-1 山田彩乃 3-2今井春奈
商業部	県高校情報処理競技大会		団体	6位